

令和4年1月吉日

会 員 各 位

一般社団法人 富山県歯科衛生士会
会 長 山 田 尚 代

令和3年度富山県歯科衛生士会研修会の開催について

謹啓 新春の侯、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は、本会の会務運営に格別のご指導ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、この度令和3年度研修会を下記の通り開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、是非ご参加下さるようご案内申し上げます。

記

- 開催日時 令和4年2月27日(日) 10時00分～12時00分
- 場 所 富山県歯科医師会館 4階ホール
- 研 修 会 10:00～10:40
「 口腔ケアで嚥下障害を予測する 」
富山県済生会富山病院 歯科口腔外科
歯科衛生士 坂口 奈美子 先生
10:50～12:00
「 日々の食事場面から嚥下障害を予測し対応する 」
富山県済生会富山病院 リハビリテーション科
言語聴覚士 山本 晃彦 先生
- 会 費 無 料
- 定 員 40人 (定員になり次第申込を終了致しますので、早めに申込下さい。
定員の状況は当会ホームページで随時案内致しますので確認下さい)
*受講出来ない方には当会より案内を致しますのでご了承下さい。
- 日本歯科衛生士会の「摂食・嚥下の基本技術・プログラム」 2単位
*下記の申し込み用紙でFAXにて申し込みください。

切り取り線

令和3年度 富山県歯科衛生士会研修会 申込書

勤務先 _____ 〒 _____ 住所 _____ ☎ _____
職 種 _____ 氏 名 _____

次に該当される方に○をつけてください (会員 ・ 会員外)

一般社団法人 富山県歯科衛生士会事務局

〒930-0085 富山県富山市丸の内1丁目8-15 余川ビル3階

☎ 076-442-8020 FAX 076-442-8028

富山県済生会富山病院 歯科口腔外科 歯科衛生士 坂口奈美子
『口腔ケアで嚥下障害を予測する』

「安全に食事をする」健康な人にはピンとこない言葉かもしれませんが。
しかし嚥下に問題がある方には生命に係わる重要な事です。
嚥下障害は加齢に伴う逃れられない身体機能の変化の一つでもあります。
日々の生活の中に身体の小さな変化は現れますが、口の中にも障害に直結した問題を見ることができます。
口腔内を診るプロの私達がいかにその変化を読み取り「安全に食事をする」をサポートできるか。それは高齢者社会を支える重要な業務になると考えます。
日常 歯科衛生士が行っている「口腔ケア」の中からそのヒントを探ってみましょう。
摂食嚥下サポートチームと一緒に活動している言語聴覚士 山本氏の訓練法の講義も口腔ケアに活かせる手技が満載です。

富山県済生会富山病院 リハビリテーション科言語聴覚士 山本晃彦
『日々の食事場面から嚥下障害を予測し対応する』

私たちは日々生活している中で、「楽しみ」はと考えた時に、何を思い浮かべますか？病院に入院している方、施設に入所している方に「楽しみ」は？と聞いたら、どのような答えが返ってくるのでしょうか？生活の中でいろいろと制限がある患者さんは、「食べる事」と答える人が多いと思います。しかしその「楽しい」はずの食事を「安全に食事をする」ことが出来ないことで、「楽しみ」が「苦痛」になることがあります。
患者さんの楽しみのために「安全に食事をする」ということはどうすれば良いのでしょうか？
食事場면을観察評価し、なぜそのような食べ方になっているのか？どうすれば良いのか？どのように嚥下のリハビリを行っていけば良いのか？今回は主に日常の食事場面をみて、考えられる問題点やそこからの訓練や対応方法を一緒に考えていく予定です。
また、言語聴覚士が行う、摂食嚥下リハビリテーションの特に間接訓練（食べ物を用いない嚥下機能訓練）や直接訓練（食べ物を用いて行う嚥下訓練）も紹介する予定です。
共に摂食嚥下リハビリテーションのチームアプローチを行う専門職として、ぜひ一緒に患者さんの「安全に食事をする」ということを考えていきましょう。

「 研修会を受講の方へ 」

新型コロナウイルス対策についてのお願い

- ・ ご来館の際は、マスクの着用をお願いします。体調不良があれば受講をご遠慮下さい。
- ・ 会場は座席の間隔を広げ、換気を実施しますので、寒暖については衣服等にて調整をお願いします。

感染症対策へのご協力を何卒よろしくお願い致します。